

2011年2月期 第1四半期

---

# 決算説明資料

---

2010年3月～2010年5月



株式会社 **エスケイジャパン**



代表取締役社長 久保 敏志

(証券コード:7608)

# SKグループ事業内容

会社名	主な事業内容	セグメント
 <p>株式会社 エスケイジャパン</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アミューズメント業界向け販売部門</li> <li>・SP(セールスプロモーション)部門</li> <li>・ECサイト(インターネットショッピング)部門</li> </ul>	卸売事業
 <p>株式会社 サンエス</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物販業界向け販売部門</li> <li>・ヴィレッジヴァンガード、ドン・キホーテ、キデイランド等へのキャラクターグッズ販売</li> </ul>	卸売事業
 <p>株式会社 ケー・ディー・システム</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャラクターグッズの企画開発・販売</li> <li>・グループのメーカー部門として展開</li> <li>(エスケイジャパン・サンエスへの売上は全体の約60%)</li> </ul>	卸売事業
 <p>株式会社 ナカヌキヤ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ナカヌキヤ」による小売事業</li> <li>・心齋橋店 広島本通り店 松山銀天街店</li> </ul>	小売事業
 <p>SKJ USA, INC.</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アメリカでのキャラクターグッズ販売</li> <li>・アメリカのキャラクター発掘と日本への情報提供</li> <li>(10年8月よりスタート)</li> </ul>	卸売事業

# 業績報告

# 第1四半期ハイライトー連結

(単位:百万円)

	当四半期		対前年四半期			
	金額	利益率	金額	利益率	増減額	増減率
売上高	2,292	—	2,353	—	△61	△2.6%
売上総利益	661	28.9%	625	26.6%	36	5.9%
営業利益	127	5.5%	57	2.4%	70	122.9%
経常利益	129	5.6%	66	2.8%	63	95.9%
四半期純利益	15	0.7%	227	9.7%	△211	△93.0%

- ・アミューズメント向け販売部門・SP部門・小売事業の不調により2.6%の減収
- ・オリジナル商品のヒットと、グループ全体でコスト削減をすすめた結果、営業利益・経常利益ともに1億円を超える
- ・商品不良損失を特別損失に102百万円計上したため、四半期純利益は15百万円

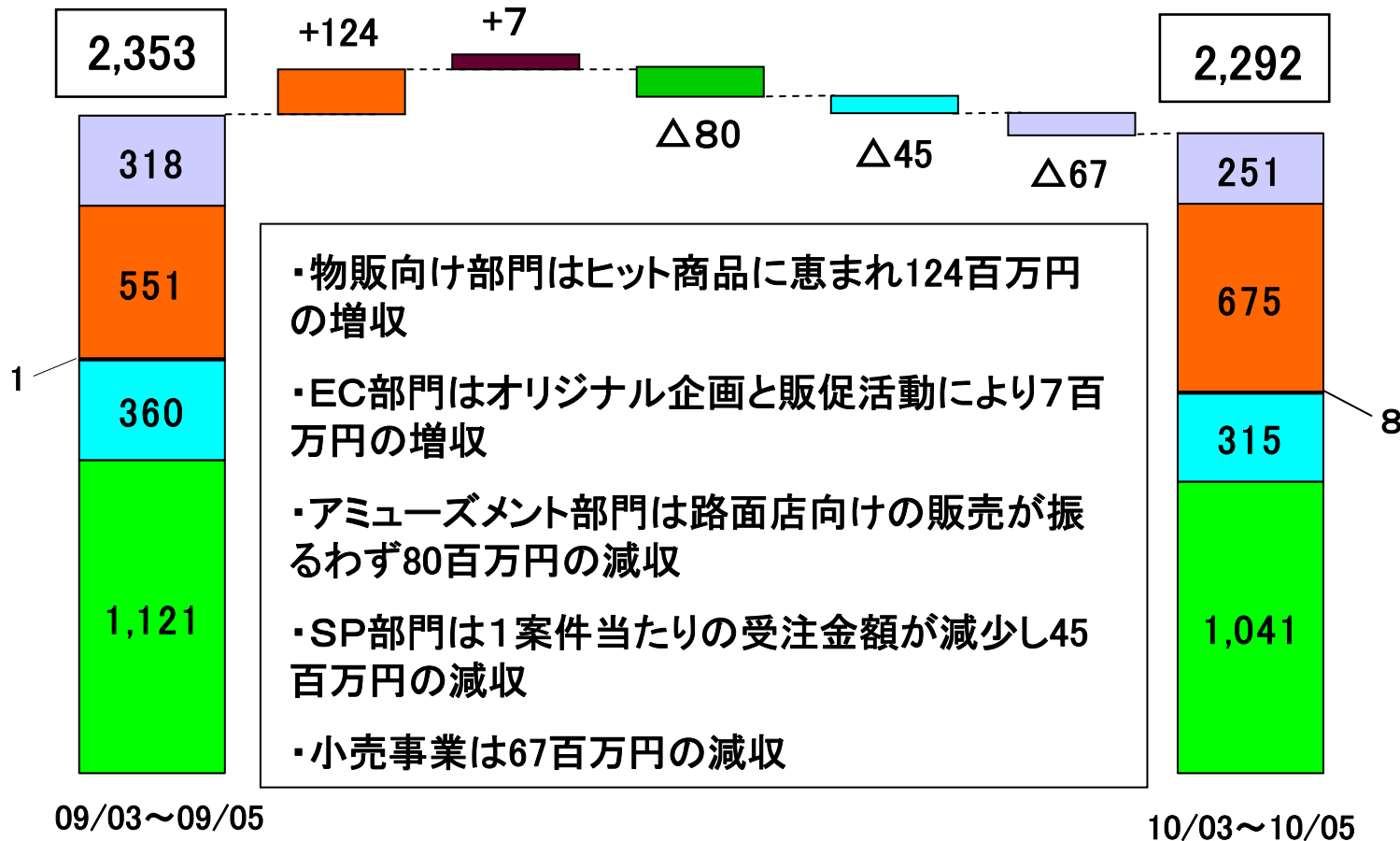
# 第1四半期ハイライトー単体

(単位: 百万円)

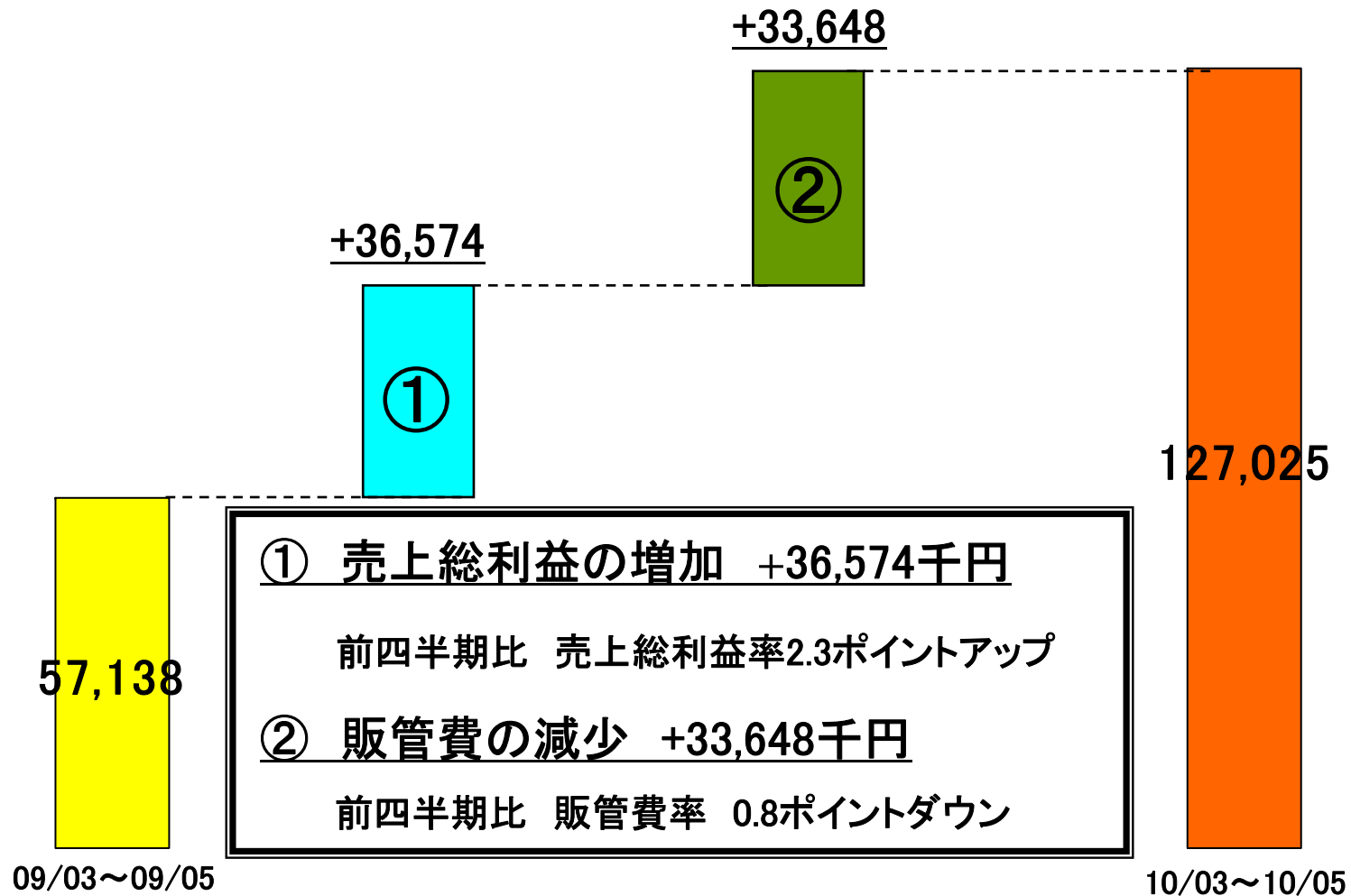
	当四半期		対前年四半期			
	金額	利益率	金額	利益率	増減額	増減率
売上高	1,408	—	1,494	—	△85	△5.8%
売上総利益	391	27.8%	365	24.5%	26	7.2%
営業利益	81	5.8%	40	2.7%	40	99.4%
経常利益	88	6.3%	57	3.8%	31	55.6%
四半期純利益	△12	—	165	11.1%	—	—

- ・路面店向け販売の不振とSPの低迷により、5.8%の減収となる
- ・オリジナル商品のヒットによる利益率の改善と販管費の削減(前期比4.3%減)により、営業利益・経常利益は増益を確保
- ・商品不良損失を特別損失に102百万円計上したため、12百万円の四半期純損失となる

# セグメント別売上高推移 (単位:百万円)

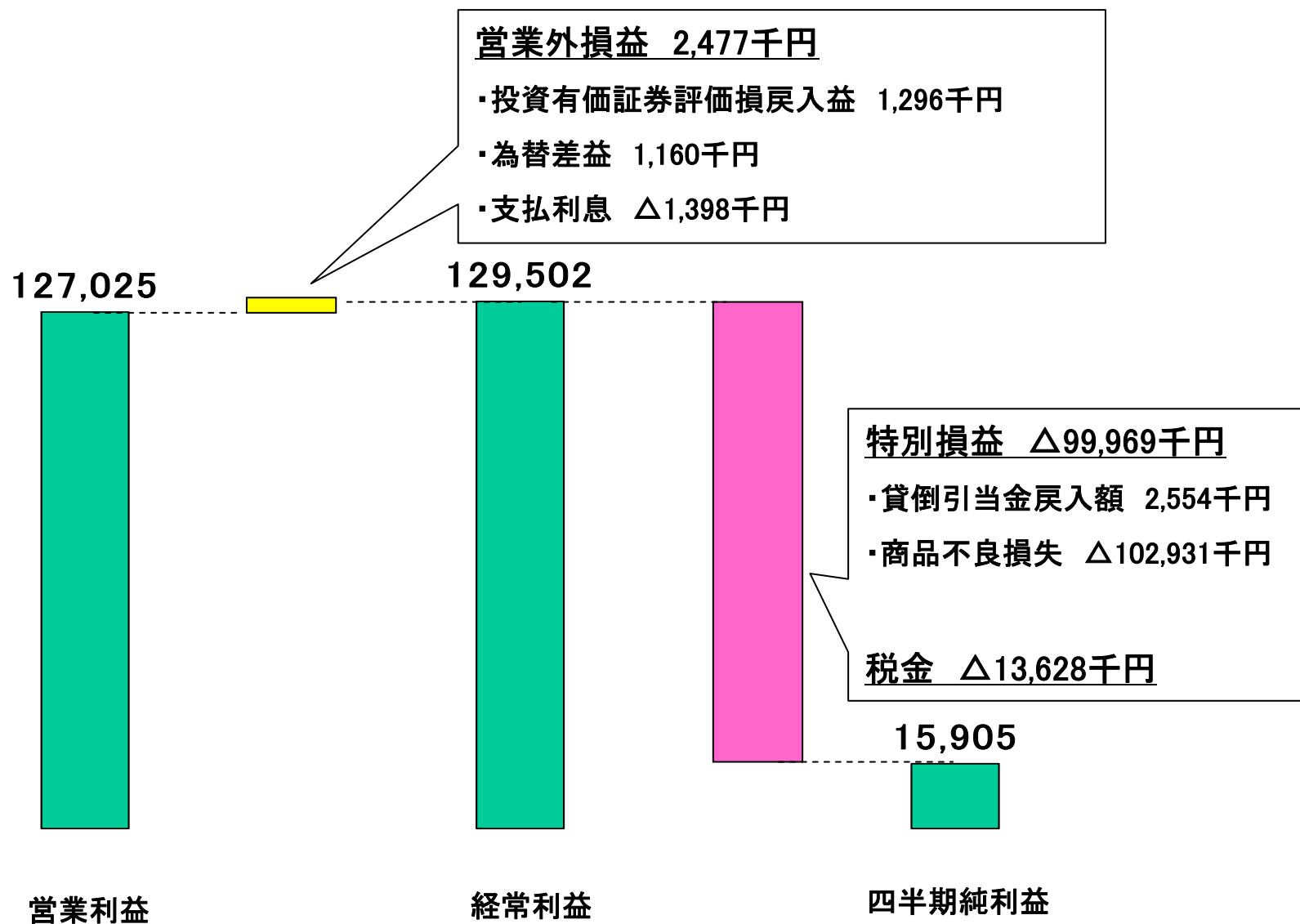


# 営業利益の変動要因 (単位:千円)



# 営業外損益・特別損益の内訳

(単位:千円)





# 要約連結貸借対照表

**【資産の部】**
**【負債・純資産の部】**

(単位:百万円)

項目	10年5月 31日現在	10年2月 28日現在	項目	10年5月 31日現在	10年2月 28日現在
流動資産	2,982	2,532	流動負債	1,988	1,491
			固定負債	229	228
			負債合計	2,217	1,719
			資本金	440	440
固定資産	1,075	1,076	資本剰余金	471	471
			利益剰余金	964	1,014
			純資産合計	1,840	1,889
資産合計	4,057	3,608	負債・純資産 合計	4,057	3,608

**たな卸資産は前期末比2.0%減少**

# セグメント別事業報告

# セグメント別の状況

## 【アミューズメント業界向け販売部門】

- メーカー系・量販店系オペレーターへの提案営業体制確立のため専門部署を設けて販売強化
- 「[まるねこくらぶ](#)」をはじめとする自社企画商品や、他の[有名キャラクター](#)商品がヒット
- 路面店への販売が振るわず、売上高は1,041百万円(前期比7.1%減)

## 【SP業界向け販売部門】

- 雑誌の付録や外食チェーンのキャンペーン用商品、製薬会社の販売促進商品等が決まる
- 1案件当たりの受注金額が減少し、売上高は315百万円(前期比12.6%減)

## 【EC部門】

- 自社オリジナル企画による他社との差別化と、出店モール内での広告展開等を推進
- 売上高は8百万円(前期比493.7%増)

## 【物販業界向け販売部門】

- 人気キャラクターの[ストラップ](#)等の携帯電話関連グッズが138百万円(前期比119.6%増)と好調
- 専門店チェーンへの売上が大幅に増加し、売上高は675百万円(前期比22.6%増)

## 【小売事業】

- 既存店(3店舗)に加え、[コスメ・フレグランスと雑貨の新業態](#)2店舗を実験的に運営
- 売上高は消費環境を反映し、251百万円(前期比21.3%減)と苦戦したが、第1四半期としては4年ぶりに営業利益5百万円と黒字化を達成

# 新規部門の進捗状況

---

## EC(インターネットショッピング)部門

- ・前四半期(09年3月～5月)の1,489千円から当四半期(10年3月～5月)は8,846千円と494%の増収

(当期の戦略)

- ・自社オリジナルキャラクター(まるねこ・でぶねこ・SweetBear)商品の企画・開発・販売の強化
- ・他社ライセンス商品の企画・開発
- ・他社とのタイアップキャンペーンや相互乗り入れの強化

---

## SKJ USA

- ・ラウンドワン プエンテヒルズモール店のオープンを8月に控え、本格稼働の準備中
- ・自社オリジナルキャラクターおよび他の日本の有名キャラクター商品の販売
- ・アメリカの新たなキャラクター発掘と最新トレンド情報の日本への提供
- ・現地業者へのOEM展開を計画

# 配当および業績見込み

# 株主還元

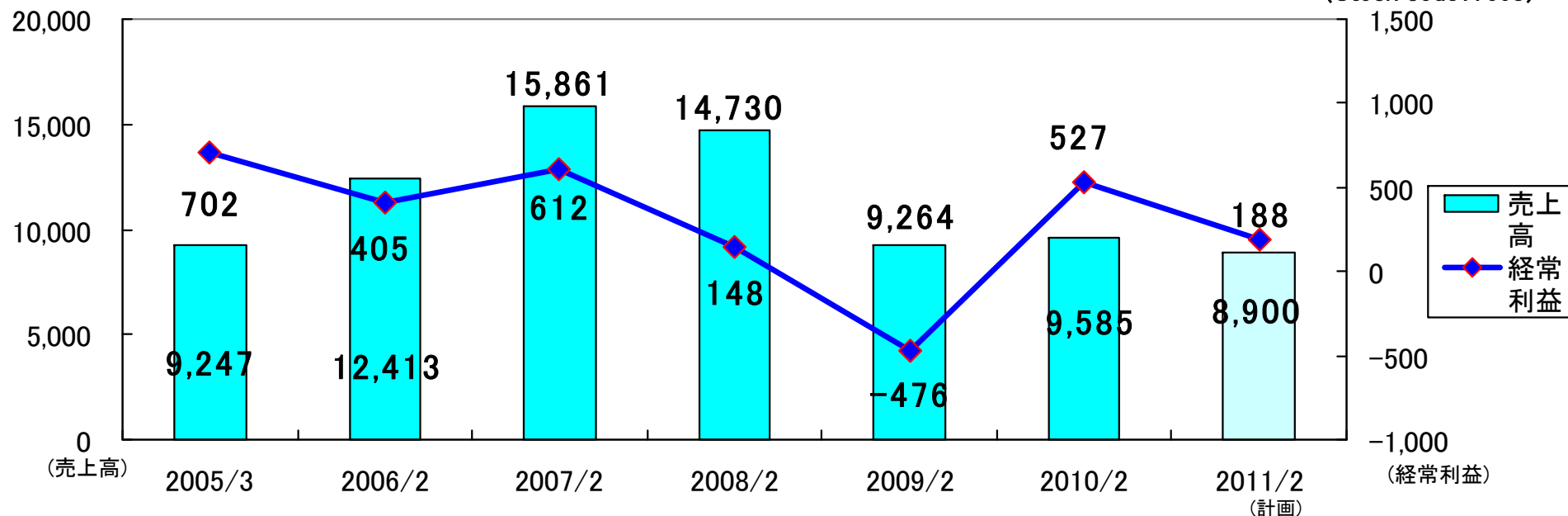
当社は株主還元として年12円(中間6円、期末6円)の配当を基本にし、計画を上回る利益が見込める場合は、増配もしくは株式分割を実施することを経営の重要課題としております。

2002/3	2003/3	2004/3	2005/3	2006/2	2007/2	2008/2	2009/2	2010/2	2011/2
—	1:1.3	1:1.2	1:1.3 1:1.1	—	—	—	—	—	—
13円	16円	17円	20円	14円	14円	12円	9円	14円	12円
記念 配当1円	記念 配当4円	記念 配当5円	記念 配当8円	記念 配当2円	特別 配当2円			記念 配当2円	
大証2部 上場記念	東証2部 上場記念	(※) 阪神 タイガース 優勝に伴う 好業績 に対して	東証 大証 1部上場 記念 創立15周 年記念	(※) 阪神タイ ガース 優勝	当初の 計画を 上回る 好業績 達成			創立20 周年記念	

(※)SKグループは阪神タイガースグッズを企画販売し、また阪神タイガースオフィシャルショップをナカヌキヤ広島本通り店で展開しており、グッズの企画販売を通して阪神タイガースを応援してきたことによります。

# 2011年2月期 通期業績見込み (単位:百万円)

(Stock code: 7608)



	連 結			単 体		
	11年2月期予想	10年2月期実績	予想増減率	11年2月期予想	10年2月期実績	予想増減率
売上高	8,900	9,585	-7.2%	5,400	6,016	-10.2%
営業利益	185	493	-62.5%	91	435	-79.1%
経常利益	188	527	-64.3%	113	496	-77.2%
当期純利益	160	302	-46.8%	109	311	-65.0%